

西区における平成30年度上半期 燃やすごみ量実績について

日頃から「ヨコハマ3R夢プラン」の推進にご協力いただきありがとうございます。

西区における上半期（4～9月）の燃やすごみの原単位は、おかげさまで平成29年度上半期よりも13グラム減少し372グラムでした。また、平成21年度の同時期に比べ16%減少しました。

ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

下半期（10～3月）以降につきましても、引き続きごみの減量にご協力をお願いいたします。

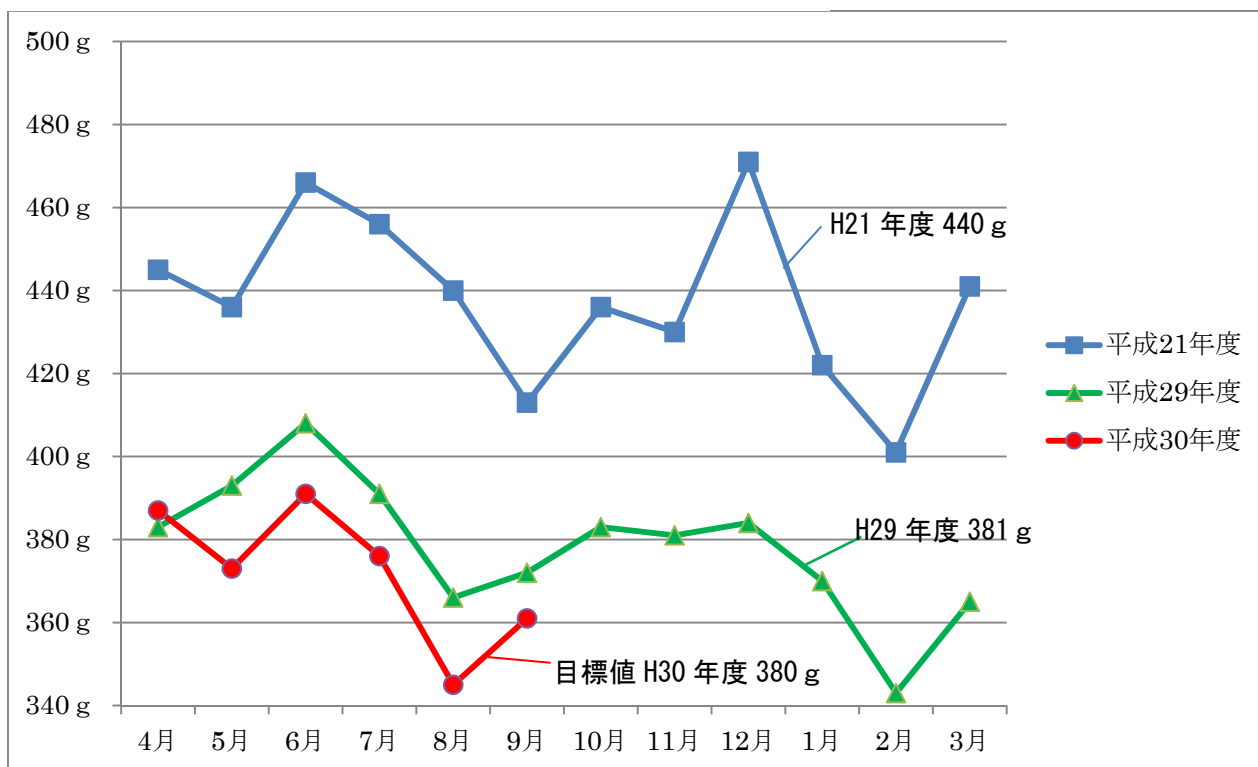
燃やすごみ量実績（西区）

【原単位：g／人・日】

		29年度実績	30年度実績	差 (%)
上半期	重量	7,029 t	6,913 t	△116 t (△1.7%)
(4～9月)	原単位	385 g	372 g	△13 g (△3.4%)

※原単位：一日一人当たりの排出量。平成30年度目標は380g／人・日。

燃やすごみ量原単位の推移（21、29、30年度）



平成 30 年度上半期の燃やすごみ量実績（速報値）について

1 上半期（4～9月）までの燃やすごみ量実績（速報値）

平成 30 年度上半期の燃やすごみ量は、平成 21 年度（基準年度）の同時期に比べ▲8.5%減少、昨年度同時期に比べ▲2.3%減少しました。ごみの減量や分別にご協力していただき、ありがとうございました。

表 1 平成 30 年度 4 月～9 月の燃やすごみ量実績（速報値） 【単位：トン】

		家庭系燃やすごみ量
30年度		275,240
	21年度差	▲ 25,710 (▲8.5%)
	29年度差	▲ 6,610 (▲2.3%)
21年度 (基準年度)		300,950

※ () 内数値は、21年度あるいは29年度との比を示しています。

※ 家庭系燃やすごみ量は、10トン未満四捨五入しています。

2 下半期（10～3月）に向けて

下半期は、年末年始における行事やイベント、年度末における新生活・新年度への準備などで、ごみ量の増加が見込まれる時期です。分別はもとより、積極的にリユースの取組を進めていただきますようお願いいたします。

引き続き、市民の皆様にご協力をお願いいたします。ご協力をよろしくお願いいたします。